



大日本塗料株式会社

大阪市此花区西九条6-1-124 (06)6466-6616

東京都大田区蒲田5-13-23 (03)5710-4501

名古屋市中区金山1-12-14 (052)332-1701



コスモレックス サッシ用プライマー タイプ1

1. 塗料系 特殊変性エポキシ樹脂系塗料下塗
 2. 規格 JPMS 28 一液形変性エポキシ樹脂さび止めペイント
 3. 特徴 1) 耐食性にすぐれている。
 2) 速乾性で、密着性にすぐれている。
 3) ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆ (登録番号D02394)

4. 塗料性状

項目	内容			
容姿	1液性			
荷姿	16Kg			
色相	ライトグレー			
光沢	20以下			
密度 (20°C)	塗料	1.24±0.05		
	揮発分	0.88±0.05		
粘度(25°C)	75±5KU/ストーマー			
不揮発分	51±5%			
乾燥時間 (20°C)	温度	5°C	20°C	30°C
	指触	15分以内	5分以内	5分以内
	半硬化	60分以内	15分以内	10分以内
標準膜厚	25~35 μm			
貯蔵安定性	12ヶ月(12ヶ月以降は再検査)			

5. 塗装基準

項目	内容			
下地処理	溶融亜鉛めっき鋼板(※1) プラスト、 溶剤脱脂、脱脂+化成皮膜処理(※2)			
塗装方法	刷毛、エアースプレー、エアレススプレー 静電塗装(※3)			
希釈用シンナー	コスモレックス サッシ用シンナー			
塗装方法	刷毛	エアースプレー	エアレススプレー	
希釈率	10~30%	30~60%	20~50%	
塗装間隔	温度	10°C	20°C	30°C
	最小	1.5時間	1時間	1時間
	最大	3ヶ月	3ヶ月	3ヶ月

※1.2 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 化成皮膜処理 : 事前に性能確認が必要です。

※3 静電塗装: エア一霧化静電塗装、回転霧化静電塗装等は、別途塗装条件となり、粘度、シンナー等の調整が必要です。事前に弊社へご相談下さい。

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、LOT等により若干の変動がある。 ※ 補修用として補修用エアゾールを用意しています。

6. 塗膜性能

JPMS 28 一液形変性エポキシ樹脂さび止めペイント

※試験板 溶融亜鉛めっき鋼板(クロメートフリー処理) 溶剤脱脂

容器の中での状態	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になる。	合格
塗装作業性	はけ塗りで塗装作業に支障がないこと	合格
表面乾燥性	表面乾燥 8時間	合格
塗膜の外観	塗膜の外観が正常であること。	合格
上塗り適合性	上塗りに支障がないこと。 (JIS 5516 合成樹脂調合ペイント1種白を塗装)	合格
付着安定性	外観 異常なきこと。 付着性 剥離なきこと。	合格
耐塩水性	異常なきこと。	合格
付着性	付着性 剥離なきこと。	合格
屋外暴露耐候性	膨れ、はがれ及び割れがなきこと。	合格

7. 施工上の注意

- 被塗面のさび、油、湿気、じんあい、水分その他の有害な付着物は完全に除去すること。
- 使用時には十分に攪拌して均一な塗料状態にすること。
- 希釈には必ず[コスモレックス サッシ用シンナー]を使用すること。
- 他種塗料との混合は、避けること。(性能が低下する。)
- 塗装間隔が最大を超える場合は、層間付着性阻害物質の除去や、上塗りの投錨効果を与える為に、ペーパー空研ぎ程度の下塗り面の目粗しを必ず行うこと。尚、塗装間隔が塗装間隔期限内でも付着阻害因子の付着や、チョーキング現象が確認された場合、上塗りとの付着維持の為、十分な目粗し等を行うこと。

8. 関連法則

危険物表示	第4類 第1石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物
有害物表示	トルエン キシレン n-ブタノール メチルエチルケトン エチルベンゼン
毒劇物表示	—

9. 使用上の注意[警告]

- 引火性の液体である。
- 有機溶剤中毒の恐れがある。
- 健康に有害な物質を含有している。

使用上の注意の詳細は、容器ラベルに表示